

2003年度 日本液晶学会 第4回理事会議事録

日時：2003年12月13日（土）13:00－17:30

会場：東京理科大学 森戸記念館

出席：

2003年 会長・理事

苗村省平、荒谷康太郎、尾崎雅則、菊池裕嗣、木村康之、栗原清二、高英昌、関秀廣、竹原貞夫、中村尚武、西山伊佐、長谷川雅樹、古川猛夫、山下護、吉沢篤、分元博文

2004年 新任理事

川月喜弘、竹添秀男、鳥海弥和、木村直史、袋裕善、藤掛英夫、

欠席：

2003年理事 石井裕、池田富樹、大内幸雄、関隆広

2004年理事 清水洋、高橋雅江、森裕行、

オブザーバー出席：小野間英文（事務局）

1) 承認事項

1-1 2003年度第3回理事会議事録

- ・2003年度第3回理事会の議事録を承認した。
- ・2003年度通常総会議事録を承認した。

1-2 メール審議

下記の2件をメール審議にて承認したことを確認した。

- ・ 審議8：第2回理事会議事録修正版
- ・ 審議9：2003年8－9月期の入退会

1-3 会員入退会の承認

- ・ メール審議にて承認された8月－9月期の入退会に併せて10月期の入退会が報告されて承認された。
- ・ 同期の入退会者数は以下の通り。

8月

入会：正会員：7 学生会員：18 賛助会員：0 海外会員：0

退会：正会員：6 学生会員：2 賛助会員：1 海外会員：0

9月

入会：正会員：8 学生会員：6 賛助会員：1 海外会員：0

退会：正会員：1 学生会員：0 賛助会員：0 海外会員：0

10月

入会：正会員：7 学生会員：2 賛助会員：1 海外会員：1

退会：正会員：2 学生会員：0 賛助会員：0 海外会員：0

2) 報告事項

2-1 総務委員会報告

- ・ 第2回理事会報告に基づき外部委託業務会社と2004年度の契約について具体的な契約書案の詰め作業に入っていることが報告された。
- ・ 営利団体への協賛については、引き続き総務にて協議していることが報告された。

2-2 財務委員会

- ・過去3カ年において行なわれてきた財政再建策の状況と今後の方向性が報告された。会員増強の必要性、講演会等の事業開催形態の見直し、Webを利用した情報提供の強化、理事会を含む各種委員会の運営方法の見直し、出版事業等の新規事業計画などが報告された。
- ・各事業への運営資金交付・返還、各フォーラムへの運営資金の交付・返還が改めて確認された。

2-3 編集委員会

第4回編集委員会(10月16日開催)の報告がされた。

- ・10月号の進捗状況、2004年1月号記事・読者決定、2004年4月号のスケジュール確認・予定記事の確認、2004年7月号の編集責任者の決定がされたことが報告された。
- ・講演会・討論会時に実施された会誌に関するアンケートについて報告された。アンケート結果はホームページ上で公開されている。また、自由記述欄に記載された意見を含め、アンケート結果を会誌に反映させる為の検討チームが発足したことが、併せて報告された。

2-4 行事委員会

- ・2003年講演会・討論会の終了報告が行われた。収支報告、発表件数、虹彩賞受賞等の報告に加え、講演会と討論会のセット価格、展示会の開催、液晶プロジェクターの使用等の今後の検討課題も報告された。尚、今後の検討課題については、総務と財務委員会を中心になり検討される。(AC2003-4-01)
- ・2004年講演会・討論会(名古屋大学大会)の準備状況が報告された。開催日程(9月25より28日)、使用会場、発表機器の状況が報告された。懇親会会場は引き続き検討中である旨、報告された。
- ・2004年サマースクール(神戸市六甲山)の実行委員、講師・講義原案等の準備状況が報告された。

2-5 情報委員会

- ・2003年度の情報委員会の会計報告が行われた。2003年度の支出はサーバー使用料、ホームページの更新作業の人件費当で20万円弱の支出。
- ・液晶討論会のabstractの公開準備状況が報告された。2004年初めには公開する予定。

- ・ホームページ上に掲載されているメールアドレスの整理、変更を随時行なうことが報告された。

(AC2003-4-02)

2-6 研究委員会

- ・2004年度の各フォーラム委員構成と事業計画が報告された。各フォーラム共、2004年度は1回から2回の講演会を開催する予定。

2-7 会員委員会

- ・2003年度8-9月期の入退会承認をメールにて行なったことが報告された。
- ・討論会参加者の非会員率が高い企業、大学への入会依頼の報告がされた。非会員の特に高い8企業、8大学について直接勧誘を行ない、企業に対しては多少の効果が見られたこと、大学については確認が難しいことが報告された。
- ・各フォーラム開催時に配布を予定している「入会のすすめ」の原案が報告された。

3) 審議事項

3-1 総務委員会

- ・学会の流動資産の保全について審議され、定期預金の満期日にあわせて、学会事務センター口座によって管理されている余剰金を学会名義の定期預金へ移し変えることが決定された。学会事務センターへの預け金の額は、次四半期の支出額を考慮し、その金額を決定するものとする。(AC2003-4-03)
- ・2004年度の理事会開催予定について検討された。2003年度と同様に討論会時の1回を含む年4回で検討されることを確認し、最終決定は1月31日に開催予定の幹事会にて決定する。(AC2003-4-04)

3-2 編集委員会

- ・学会会議開催報告記事のホームページへの移行が審議され、移行が決定された。但し、主催事業である液晶講演会・討論会、サマースクールの開催報告記事は会誌に引き続き掲載し、各フォーラムに関し

ては移行することが決定された。会議開催報告記事の依頼、掲載内容と時期については編集委員会と情報委員会が連携して行なうことも決定された。

3-3 情報委員会

- ・各フォーラムのホームページについて審議された。無料で貸与されているNIIのサーバーの領域を各フォーラムに開放し自主管理に任せることが決定された。
- ・新規情報委員について、2003年度末での青木委員(埼玉大学)の退任、2004年度から舟橋氏(東京工業大学)の就任が提案され承認された。
- ・ニュースレター原案が提案され、発行が承認された。ニュースレターの内容については、情報委員会と各フォーラム委員代表、編集委員会にて企画、編集を行なうことが決定された。

2004年度の情報委員会事業計画案について審議され承認された。また、計画案に基づき2004年度の予算案も承認された。

3-4 研究委員会

- ・研究フォーラム規則の改定が審議された。提出された改定案を引き続き、各フォーラムにて検討し次回の理事会にて最終決定することが確認された。(AC2003-4-05)

3-5 会員委員会

- ・フォーラム開催時に会員委員会作成の「入会のすすめ」を配布することが決定された。配布時にはフォーラムを含む、サマースクール、講演会・討論会等の他の行事リストもつけることが決定された。
- ・非会員資格による行事参加比率の高い企業、大学への行事案内メールの配信が検討された。配信先、配信内容等を引き続き検討することとされた。
- ・討論会参加者の非会員率等の調査を行なう為、2004年度討論会では、参加者のデータを取る事が決定された。
- ・会費の自動引き落とし検討と学生会員の資格認定の為、事務センターに対して、会費自動引き落としの可否を含め手数料、学生会員の資格認定方法の情報提供を依頼することが決定された。
- ・賛助会員増強の為、非賛助会員の液晶関連企業には会員委員会が個別に入会を依頼することが決定さ

れた。尚、公的研究機関を賛助会員の対象として勧誘することは、引き続き検討することとされた。

・ 韓国、台湾、中国を中心とする海外企業の賛助会員への勧誘を検討することが確認された。会員委員会により企業の選定、パイプ役の調査がされる。

3-6 その他

・ 次回理事会の予定は、後日連絡される。

配布資料

資料2003-04-01：2003年度日本液晶学会 第3回理事会、来期役員・理事懇談会議事録

資料2003-04-02：2003年日本液晶学会総会議事録

資料2003-04-03：2003年度日本液晶学会第4回理事会 財務資料

資料2003-04-04：2003年度第4回理事会資料(編集委員会)

資料2003-04-05：2003年日本液晶学会討論会・講演会終了報告

資料2003-04-06：2004年液晶学会講演会および討論会準備状況報告

資料2003-04-07：2004サマースクール案

資料2003-04-08：2003年第4回理事会 情報委員会資料

資料2003-04-09：2004年度フォーラム計画案

資料2003-04-10：2003年第4回液晶学会理事会資料(会員委員会)

資料2003-04-11：日本液晶学会流動資産の保全について(案)

資料2003-04-12：日本液晶学会研究フォーラム規則改定案

資料2003-02-13：次年度理事会等開催予定について(案)

参考資料：日本液晶学会2004年度理事分担

参考資料：日本液晶学会 2004理事連絡先